

METZELER
MOTORCYCLE TYRES



EAST
JEC AREA CHAMPIONSHIP



JEC Lites
Japan Enduro Challenge Series

2019METZELER MFJ東日本エンデューロ選手権 第3戦 長野原町 大会 併催：Lites！KYT Helmet 長野原町 大会

主催：MFJ関東エンデューロ部会 / TNGオフロードクラブ / JECプロモーション

公認：一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)

協力：メッツラー・KYT JAPAN・デコボコフレンズ・モンドモト&ロッカーズ

後援協力：長野原町・長野原町営 浅間園・ASAMA Park Field・花開歩・アサマレースウェイ
嬭恋村モータースポーツ推進機構・アサマモーターサイクルクラブ

開催日：6月16日(日)

会場：長野原町営 浅間園 <http://www.asamaen.tsumagoi.gunma.jp/>

〒377-1524 群馬県吾妻郡嬭恋村鎌原1053-26

<https://goo.gl/maps/gQfThqafugnbpsXi8>

パルクフェルメ：ASAMA Park Field <http://www.asamaen.tsumagoi.gunma.jp/camp.html>

クラス別指定ゼッケン色

ゼッケン

MFJ指定ゼッケン保持者は年間指定ゼッケンのまま

今年のゼッケンが振られていない選手については
エントリーの早い順に番号が与えられます。

東日本エリア戦、中日本エリア戦で振られたゼッケンが全日本と
統一ゼッケンとなります。

競技について

MFJ東日本エンデューロ選手権シリーズの第3戦とし、IB、ナショナルクラスA / B についてはシリーズポイント
取得の対象となり昇格の権利がある。

承認BクラスとLitesはポイント加算がありますが昇格は無い。(IAは賞典外)

競技内容

- ・ 東日本エンデューロ選手権 長野原町大会は、公道を使用したオンタイム制で行う
- ・ 各クラス、規定周回数と、最終週のタイムリミットを設定し、1周に2箇所、テスト区間を設ける。
- ・ 1周の中に2箇所テスト区間があり、テストタイムを計測します。ルートのタイムは計測いたしません。
- ・ 1周目は下見周回とし、2日目からの計測になります。

順位の付け方

- ・ テストのトータルタイムの少ないライダーから順位が付けられる。(8周の場合、7回計測。1周目は計測しない)
- ・ 規定時間をオーバーした時間がペナルティとなり、テストタイムに加算される。
- ・ 計測時間内(規定時間プラス30分)に走りきれなかったライダーはDNFとなる。

スタート

- ・ 予め決められたスタート時間順に複数台ずつスタート。スタート時間によりゴールタイムが異なります

ゴール

- ・ スタート時間により異なる。ゴール早着のペナルティはありません。

悪天候の場合の措置

- ・ 天候により走行不可能になる可能性がある場合、ショートカットコースで対応。

IA	赤ベース 白文字
IB	青ベース 白文字
NA	黄ベース 黒文字
NB	白ベース 黒文字
承認B	黒ベース 白文字
Lites	緑ベース 白文字

1周の距離（予定・コース状況によって変更の場合がある）

- ・ルート 約16km
- ・ルートの殆どの場所で法定速度は50km/hです。場所によっては40km/h。
- ・浅間園グレンデテスト 約1.1km
- ・スピードウェイテスト 約2.1km

周回数（暫定）

- ・5 周 IA/IB/NA/NB/承認B/LitesB（1周目は計測無し）
- ・LitesC / Cトレール / CW は 4 周（1周目は計測無し）

※当日のコースコンディションによって変更される場合がある

参加資格

- ・ エリア戦はMFJエンデュロライセンス保持者（承認クラス及びLitesはMFJエンジョイライセンス以上のライセンス保持者）に限る。

タイムスケジュール（暫定） *当日までに変更の可能性があります。あくまでも暫定版としてご参照ください。

6 月 15 日(土曜日)

15:00~16:30 受付 本部前

6 月 16 日(日曜日)

受付時間

7:00 ~ 7:35 (ライツ参加者)

7:35 ~ 8:20 (エリア戦参加者)

車検時間

7:15 ~ 7:45 車検 (ライツの方・受付時間に注意！)

7:45 ~ 8:30 車検 (エリア戦の方)

8:45 ~ ライダーズブリーフィング

9:30 東日本エリア戦 / Lites ! KYT HELMET 1 組目 P/F イン

9:35 ~ 東日本エリア戦 / Lites ! KYT HELMET 1 組目スタート

15:30 東日本エリア戦 / Lites ! KYT HELMET レース終了

16:00 暫定結果発表

16:30 ~ 東日本エリア戦 / Lites ! KYT HELMET 表彰式



2019 METZELER 東日本エンデューロ選手権 第3戦 ・2019 Lites ! KYT HELMET 大会特別規則

1. 「2019 東日本エンデューロ選手権 第3戦」は 2019 MFJ 国内競技規則、付則 23 エンデューロ競技規則、付則 24 エンデューロ技術規則に基づいて開催される。
2. 「2019 東日本エンデューロ選手権 第3戦」 は一般公道を使用するため、出場車両は一般公道走行可能とされる登録車両で自動車賠償責任保険加入が義務付けられる。
(エンデューロ競技規則 14)
3. 補給の際には、全出場者に対して環境保護マット（エンデューロ競技規則 18）の使用を義務付ける。環境保護マットは、吸湿性があり、かつ、液体が地面へ透過することを防ぐ素材であることが望ましいが、それを準備することが難しい場合はいわゆるカーペットや樹脂製シートのようなものでもよい。大きさはホイールベース長×ハンドルバー幅以上とする。
4. パルクフェルメが設置されたメインパドックにおいての洗車、および洗車機、高圧洗浄機の使用を禁止する。今大会は特設会場のため、洗車場がありません。ご理解とご協力をお願いいたします。
5. スタートの合図から 1 分以内にエンジンのかで 20m ラインを越えなかった場合は、モーターサイクルを押してこのラインを通過し、後続の邪魔にならない場所で作業しなければならない。
(エンデューロ競技規則 17-4)
1 分以内にエンジンのかで 20m ラインを越えなかった場合は、10秒のペナルティが課せられる。
(エンデューロ競技規則 35-1-3)
6. ゴーグルに装着するティアオフ（ロールオフ等の巻き取り式でないもの）は環境保護の観点から使用を禁止する。（他国開催地で家畜・野生動物への影響が報告されています）
7. パドック内は禁煙とする。喫煙は車両内か指定された場所でのみ可とする。同様に火気の使用は禁止される。
8. ナンバープレート 転倒時における切創（切り傷）を防ぐため、ナンバープレートの外周が露出している場合、シリコンチューブに切れ目を入れたものや、透明なビニールテープ等でカバーすることを強く推奨する。脱落防止のためにタイラップなどでナンバープレートを保護する場合、文字・数字が隠れないように留意すること。大会役員がナンバープレートの視認が難しいと判断した場合は改善しなければならない。
9. 競技会場のすべての場所において、燃料の保管には消防法に合致した燃料タンクを用いなければならない。



【消防法非適合品】

携行缶としての使用及びガソリンスタンドでの
直接給油は禁止されております。

10. スペシャルテストにおけるスタートとフィニッシュ
スタートはスタートラインで停止し、エンジン稼動状態で行う。ローリングスタート(前進しながらスタートの合図を待つこと)は禁止される。ローリングスタートを行った場合は 1 分のペナルティとする。
選手はスタートラインにつき、スタート係員によって合図が出された後、5 秒以内にスタートしなければならない。1 度目の合図でスタートできなかった場合は注意、2 度目の合図でスタートできなかった場合は 20 秒のペナルティ、3 度目の合図でスタートできなかった場合は 1 分のペナルティ、4 度目の合図でスタートできなかった場合は失格とする。

スペシャルテストのフィニッシュラインを通過した後、30m は停止してはならない。
30m 地点には明確な 30m サインを掲示する。

11. 表彰 「2019 東日本エンデューロ選手権 第3戦」 は総合成績(タイム+ペナルティポイント)によって、各クラスの表彰を行う。対象はエントリー状況による。

12. 公式通知 以後に発行される公式通知は、すべてこの特別規則に優先する。

13. タイムリミット

各クラス、早・遅着のペナルティの合計が 30 分以上で失格

14. 補給箇所 補給可能な場所はメインのパドックのみとする。

付記 ミスコースへの対応

ミスコースをしないように十分に注意してください。そのために、タイムチェックやスペシャルテストの順番、ルート図などの情報を精査して、間違えないように慎重に走行してください。「コースマークが見にくかった」「現場にいた人が間違った案内をした」という理由は、救済の対象になりません。

付記 工具、スペアパーツの携帯

他の大会より、スペアパーツを携帯していない選手が近年多く見られるそうです。マシントラブルへの対応は基本的に選手自身で行うもので、リタイアした場合も原則としてご自身の責任でマシンを回収しなければなりません。そうなった場合に、最低限の工具・パーツが無いと、復帰・回収に長い時間と大きな労力がかかり、円滑な大会運営の支障にもなりますので、どうか、エンデューロライダーとしての最低限の装備をお考えいただけるようお願いします。
※他のレースのコースマーシャルからの報告ではプラグレンチが無くて困ることが多いとのこと。車両毎に特殊なプラグレンチが用いられることが多いですから、特にご注意ください。

受付・車両検査

受付は必ず本人が行うものとし、受付終了後に本人立会いのもと車両検査を受けること。
車両検査の際、ヘルメット(MFJ 公認ヘルメット)の検査をあわせて実施する。
※2016 年よりフルフェイス型であることが明文化されています。

受付・車検日程

6 月 15 日(土) 15:00~16:30 (土曜日は受け付けのみ)

6 月 16 日(日) 07:00~08:30

※受付時間

7:00 ~ 7:35 (ライツ参加者)

7:35 ~ 8:20 (エリア戦参加者)

車検時間

7:15 ~ 7:45 車検(ライツの方・受付時間に注意!)

7:45 ~ 8:30 車検(エリア戦の方)

受付車検・場所 メインパドック(ASAMA Park Field 内)

必要書類・対象物

運転免許証 / 健康保険証 / 車両登録証 / 自賠責保険証

MFJ 競技ライセンス(エンジョイライセンス)

誓約書 / 車両仕様書

参加車両 / 使用するヘルメット

ライディングナンバー

ライディングナンバー(ゼッケン番号)は、全日本クラス・承認クラスで固定ナンバーを有する選手はこれを使用。固定ナンバーのない場合は、受付順などを考慮して決定する。ナンバーは指定色で、アラビア数字の見やすい書体を使用、(フリーハンド、明朝体、飾り文字、筆文字、ローマ数字、漢数字など禁止) 前、左・右の 3ヶ所に見やすく表示すること。

※判別しにくい文字が増えています。車検長によって改善を指示されることもありますのでご注意ください。大会運営にとって重要ですのでご理解ください。

車検の概要

本大会では、MFJ エンデューロ技術規則に則ってすべての車両の検査を実施する。
以下は検査の概要を解説したもの。

保安部品

エンデューロ技術規則 18 保安部品 については、以下の項目で検査を行う。

1. ヘッドライト(前照灯)の点灯。ハイビーム、ロービームの切り替え
2. 前後左右ウインカーの装備・点灯・点滅 (埋め込み式も認められるが、いずれの場合にも、左右ウインカーの間隔を 前 30cm、後 15cm 以上とし、十分な視認性が確保されていること)
3. ホーンの鳴動
4. リアビューミラーの装備 (片側だけの場合は右側に装備のこと)
5. スピードメーターの作動
6. テールランプ(尾灯)の点灯、反射材の装備(ナンバープレート上への取付不可)
7. ブレーキランプの点灯(前後それぞれのレバー操作による点灯)
8. ナンバー灯の点灯
9. ナンバープレートの装備。(湾曲していないこと。後方から容易に判読できるような角度で取り付けられていること)。
10. サイドスタンドの装備
11. 後輪に FIM 規格エンデューロタイヤが装備されていること。
(後輪に 16 インチ以下の小径ホイールを装備した車両は除く)。フロントタイヤに規制はありません。
*公道走行可能なトライアルタイヤには FIM エンデューロタイヤ規格を満たしているものがあり、その場合は使用可能。

音量測定

競技車両は各選手の責任において準備されているとの認識に基づき、運営能力の範囲内で、極端に音量の大きな車両の走行を防ぐことを目的とし、独自の音量測定検査を行う場合がある。
方法はエンデューロ技術規則の 23 に示された 2mMAX 方式によって行う。規制値は 112db/A とする。

車検についての付記 その 1

排気音量は、公道を使用するイベントの実施・存続にとって大きな問題となっています。2mMAX 方式による 112db は決して厳しい数値ではありませんが、MX 車ベースの車両や、グラスウールの劣化したサイレンサーではこの規制値をオーバーすることがしばしばあります。「2019 東日本エンデューロ選手権 第3戦」の車検では、この規制値を厳密に守りますので、選手の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。
この機会にサイレンサーのグラスウールの点検・交換などの整備をおすすめします。
また、音量に不安がある場合には、STD サイレンサー、低音仕様サイレンサーを持参するなどの対応をおすすめします。

車検についての付記 その 2

保安部品類の装備も、排気音量と同様の取り組みをお願いします。「2019 東日本エンデューロ選手権 第3戦」の車検は、法規への完全な適合をチェックできるものではありませんので、やはり選手のみなさんの自主的な対応が欠かせません。
車検項目に明記されていない場合でも、小さすぎる灯火類や明度の不足等、車検長・競技監督が適当ではないと判断した場合には、改善を指示します。ご理解、ご協力をお願いします。

排気量の申告

エントリー用紙・車両仕様書に記載されたエンジン排気量を超えていた場合は、失格の対象となる。
エントリー用紙、車両仕様書へ記載する排気量は、出場時点での排気量(cc)を> 明記すること。

クラス区分

クラス名称	適用	排気量	ゼッケン色
全日本クラス	MFJ エンデューロライセンス		
IA	EDIA ライセンス	オープン	赤地に白数字
IB	EDIB ライセンス	オープン	紺地に白数字
NA クラス	EDNA ライセンス	オープン	黄色地に黒数字
NB クラス	EDNB ライセンス	オープン	白地に黒数字
承認クラス	MFJ エンジョイライセンスまたは他の競技ライセンス		
B クラス	上級	オープン	黒地に白数字
Lites	MFJ エンジョイライセンスまたは他の競技ライセンス		
	初級	オープン	緑地に白文字

ルート、及びスペシャルテスト

1. ルート
1 周 約 16km
2. スペシャルテスト (暫定)
浅間園グレンデ CT 1.1km
レースウェイ CT 2.1km

救護体制

本部会場に救護車両 1 台と救急救命士を配置する。

2019 年 6 月 15 日～16 日 医療機関

西吾妻福祉病院 群馬県吾妻郡長野原町大字大津 746-4 TEL. 0279-83-7111
会場より一般車両で約 30 分

原町赤十字病院 群馬県吾妻郡東吾妻町大字原町 698 TEL. 0279-68-2711
会場より一般車両で約 50 分

JA 長野厚生連 佐久医療センター
長野県佐久市中込 3400-28 TEL. 0267-62-8181
会場より一般車両で約 50 分

主会場・パルクフェルメ

長野原町堂 浅間園内 ASAMA Park Field(キャンプ場)
〒377-1524 群馬県吾妻郡嬭恋村鎌原 1053-26
TEL. 0279-86-3000 FAX. 0279-86-3001

エントリー費の返還

払い込みを行なったエントリー費は、不可抗力により大会が開催されなかった場合を除いて返還されない。
大会が開始前に中止された場合には、振込手数料を差し引いた金額が返還される

近隣の宿泊施設

<http://www.kita-karuizawa.jp/benri/list01.html>

近くの温泉

ホテル軽井沢リゾート (天然温泉) <https://www.presidentresort.jp/>
御宿 地藏川 北軽井沢温泉 (天然温泉) <http://jizogawa.com/>
ホテルグリーンプラザ軽井沢 <http://www.hgp.co.jp/inf/Z10/hgp/spa.html>

お問い合わせ

JEC プロモーション
〒243-0201
神奈川県厚木市上荻野 3683-20
TEL : 046-205-0874 FAX : 046-265-0010
Eメール : jecpro.knakanishi@gmail.com

